

秋田県まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）の概要

総合政策課

1 基本的視点

人口減少社会にあって、日本にとってなくてはならない秋田、自立する秋田を目指し、官民一体となり、次の視点に沿って、有形無形の資源を最大限に活用した取組を進める。

- 東京圏等への人口流出に歯止めをかける
- 東京圏等から秋田への人の流れをつくる
- 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- 時代に合った地域をつくり、くらしの安全を守る

2 基本目標

(1) 雇用創出のための産業振興

○雇用創出数 5年間で12,630人
※5つの成長分野（航空機、自動車、新エネルギー関連、医療福祉関連、情報関連）、誘致企業等、起業・創業、新規就農者、新規林業就業者、観光消費額の拡大による雇用創出数の累計

(2) 移住・定住対策

○Aターン就職者数 1,061人(H26)→1,700人(H31)
○本県への移住者数 20人(H26)→220人(H31)
※NPO秋田移住定住総合支援センターへ移住登録して移住した人数

(3) 少子化対策

○婚姻数 3,865件(H25)→4,020件(H31)
○合計特殊出生率 目標数値は検討中

(4) 新たな地域社会の形成

○指標は検討中

3 推進期間

おおむね5年間（平成27年度～平成31年度）

4 推進体制

基本目標及び施策ごとに数値目標の達成度をもとに、外部有識者の参画を得て施策・事業の効果を検証し、改善を図る。

主な取組

(1) 雇用創出のための産業振興

①地域産業の競争力強化

◆航空機産業の振興

- ・県内企業と航空機メーカーとのマッチング支援
- ・特殊工程の認証取得及びサプライチェーン構築支援
- ・県内大学、高専、高校等での特別講義、インターンシップ実施

KPI：航空機産業の製造品出荷額 11億円(H26)→54億円(H31)

◆新エネルギー関連産業の振興

- ・洋上風力発電を始めとする再生可能エネルギーの更なる導入拡大
- ・県内企業と風車メーカー等のマッチング支援
- ・洋上を含む風力発電のメンテナンス技術者の育成

KPI：風力発電の導入量 21万kW(H26)→56万kW(H31)

②農林水産業の成長産業化の促進

◆園芸品目（野菜、果樹、花き）の生産拡大

- ・園芸メガ団地を中心とした新たなサテライトタイプやネットワークタイプの団地整備による飛躍的な生産の拡大
- ・中山間地域における伝統野菜等の地域資源を生かした収益性の高い農業・食ビジネスの推進

KPI：主な園芸作物の販売額 13,004百万円(H25)→21,600百万円(H31)

◆秋田林業大学校を核とした新規就業者の確保・育成

- ・秋田林業大学校での研修の充実に加え、県外在住者への体験林業や研修動画の配信、雇用拡大に貢献した事業者への支援

KPI：林業への新規就業者数 1,000人（5か年分の累計）

③観光を中心とした交流人口の拡大

◆日本一やさしい受入態勢づくりの推進

- ・高齢者や障がい者等が安心して旅行できるよう旅のバリア情報を発信する「あきた旅のサポートセンター（仮称）」開設

KPI：「みんなにやさしい宿泊施設※」の割合 50%（H31）

※バリアフリー、外国人等の対応を行っている宿泊施設

(2) 移住・定住対策

①首都圏等からの移住の促進

◆受入体制の整備

- ・活用可能な空き家情報の全国への提供
- ・空き家を活用した住環境の整備

KPI：空き家を活用して移住した世帯数 110世帯（5か年分の累計）

②若者の県内定着の促進

◆奨学金返還額の助成制度の創設

- ・県内企業に就職した大卒者等に対する奨学金返還額の一部助成

KPI：助成者数 1,500人（5か年分の累計）

(3) 少子化対策

①官民一体となった脱少子化県民運動の展開

◆結婚や出産・家庭について学び考える機会の充実

- ・高校生が、結婚から子育てまでのライフプランを考える機会の提供

KPI：ライフプランに係る意識が変わったとする人の割合 80%（H31）

②結婚・妊娠・出産・子育ての総合的な支援の充実・強化

◆子育て世代包括支援センターの拡大

- ・子育て世代包括支援センターの開設準備支援やコーディネーター養成支援

KPI：センター設置数 13箇所（5か年分の累計）

◆次の「もう1人」に向けた保育料・医療費助成制度の充実

- ・第3子出産を誘引する保育料や医療費の助成制度の充実

KPI：出生数に占める第3子以降の割合 16%（H25）→21%（H31）

◆子育て世帯に対する住宅支援

- ・子育て世帯を対象とした住宅リフォーム支援

KPI：住宅の増改築リフォーム件数 200件（5か年分の累計）

◆多子世帯の負担のピークに合わせた奨学金制度の創設

- ・多子世帯における将来の大学等進学時の経済的な不安を解消するための新たな奨学金制度の創設

KPI：出生数に占める第3子以降の割合 16%（H25）→21%（H31）

(4) 新たな地域社会の形成

①地域社会の維持・活性化

◆地域資源や地域人材を活用した地域課題の解決

- ・地域課題解決のスキル等を有するシニア人材の発掘と活用

KPI：シニア人材の地域デビュー人数 75人（5か年分の累計）

◆女性が活躍できる環境づくり

- ・女性が地域や職場で活躍できる環境づくりの推進

KPI：男女イキイキ職場宣言事業所数 221事業所(H26)→500事業所(H31)

②安全・安心な暮らしを守る環境づくり

◆健やかで安心な老後の実現

- ・生活習慣の改善、秋田版CCRC構想の促進

KPI：CCRC事業及び関連事業に参画する民間事業者・団体数 40団体(H26)→80団体(H31)

◆ICTの活用による安全・安心の提供

- ・地域コミュニティや来訪者が多く集まる場所における公衆無線LAN等の整備

KPI：情報提供に関する満足度 44.2%（H25）→52.8%（H31）

基盤となる横断的な取組

「人材の育成と活用」、「ICTの活用」、「人的ネットワークの活用」